



ながはた

四條畷市議会議員

長畑ひろのり News

・ e-mail : sky@nagahata.jp ・ HP : http://nagahata.jp ・ phone : 072-878-3205 ・ fax : 072-877-1194

発行：2009.05.01

- 市政報告 05 月号 -

vol.023



ぶら~っと
お気軽に
ご参加下さい

長畑ひろのり 市政報告会のお知らせ

日 5月27日(水) 時 19時30分~

場所 四條畷市 市民総合センター 3階 会議室4

「寝屋南地区の商業施設」について

16号のチラシで触れた「寝屋南地区(場所は右図参照)」の土地区画整理事業ですが、昨年末頃には、砂地区のイオンモール誘致に影響を与えると思われる店舗が決定する予定でしたが、経済状況の影響なのか未だに決定していません。

同じ様に、砂地区のイオンモール計画も縮小で見直されており、その内容が3月議会で一部明らかになりました。当初計画の5階建てが3階建てに、また、重要な店舗建設位置も国道170号線(外環状線)沿いの四條畷市内ではなく、第二京阪道路沿いの寝屋川市内になる話も出ていたとの事です。

砂地区のイオンモール建設が決まったとしても、仮に四條畷市側が駐車場と言うことになれば、市の税収がアップするどころか道路整備等の経費負担がかさむばかりとなります。

「小中学校の工事と予算」について

校舎耐震補強工事と空調設備(エアコン)設置工事が、本年度と来年度にかけて耐震性能の低い学校から順に施工される事となり、学校間のハード面の格差は小さくなります。

〈平成21年度施工〉

耐震&空調 四條畷東小学校・四條畷南小学校

空調設備 四條畷小学校・田原小学校

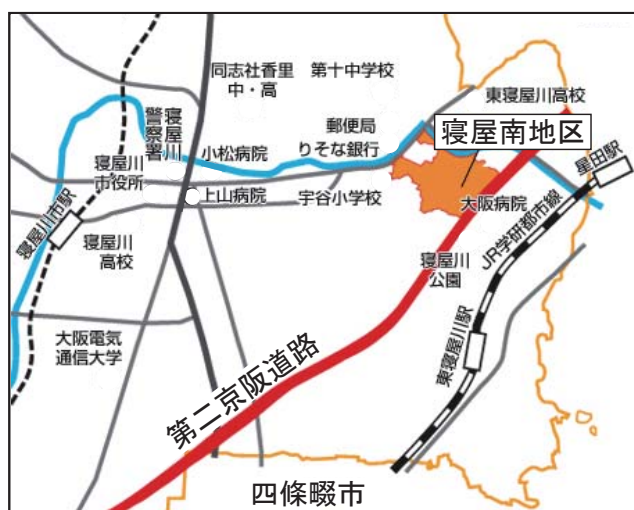
〈平成22年度施工〉

耐震&空調 岡部小学校・四條畷南中学校・四條畷西中学校

空調設備 四條畷中学校・田原中学校

※ 忍ヶ丘小学校とくすのき小学校はすでに施工済みです。

本年度の工事は夏休みに行われますが、この工事に併せて東小学校では屋上防水工事及びトイレ改修(障がい者用)工事を、南小学校につきましては屋上防水工事も行われます。



また、各学校の配当予算が本年度は増額されました。

児童生徒数が各学校で違いますので人数を勘案した配分となりますが、小学校7校で280万円、中学校4校で40万円の合計320万円が昨年度より増えています。しかし、図書費と教材購入費はそのままです。予算が増えたとは言え他市と比べればまだまだ満足できる金額ではありません。

「市のHP」について

3月議会で、人口約13万人の福島県会津若松市の取組みを紹介しました(先月号に掲載)が、同じ議会で、他にも会津若松市HP(ホームページ)の取組みを紹介し提案もしました。

会津若松市のHPは、市の紹介や市長の就任挨拶などにYouTubeを使い動画配信がされています。また、携帯電話用のモバイルサイトもありますし、情報メール配信サービスもあり、防災情報メール配信・子どもの安全に関する情報メール配信・休日緊急医情報メール配信・男女共同参画メール配信サービスに市メールマガジンと充実しています。

また、RSSやポッドキャストも取り入れ、時代のニーズに応えたHPを作られています。(裏面へ続く)

以上が会津若松市の取り組みですが、重要なのは市民が一度登録すれば、あとは行政側から情報を積極的に市民へ発信するサービスで、本市の市民が見に来てくれるのを待つだけのHPとは明らかに姿勢が違います。この様な行政側からの仕掛けがうまく動き出すと、行政と市民との結びつきはより強固なものとなり、本市が常に言っている“市民との協働”と言う概念が言葉だけではなく実際に動き出すのです。

また、3月議会中に行われた予算特別委員会でも、HPの広報誌をPDFで載せるのではなく「デジタル広報誌」を取り入れ、HP上で簡単にページがめくれる手法も提案しました。

「私の政務調査費」について

政務調査費は、本市において議員一人につき毎月4万円、一年間に48万円が市から支給されています。その政務調査費について、私が使用した分を報告をさせていただきます。

	金額(単位:円)	備考
研究研修費	64,011	研修参加費・会派視察費(長崎)(上記の交通費を含む)
調査旅費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	94,485	新聞代(10%計上) 自治体情報誌・専門書
広報費	184,675	輪転機とプリンターのインク 市政報告の郵送代(一部)
広聴費	0	
人件費	0	
事務所費	121,584	輪転機リース代(50%計上) FAX&コピー機リース代(50%計上)
通信交通費	52,614	ガソリン&携帯電話(10%計上) 交通費
その他経費	3,256	事務用品・振込手数料・送料
合計	520,625	480,000-520,625=▲40,625(不足)

会派視察の主たる目的は、本市が所蔵する日本最古のキリシタン墓碑「田原レイマン墓碑」の貸し出し展示が長崎県南島原市であり、その事による本市の全国へのアピール調査、また同時に開催されたフォーラムの参加とキリシタン文化を使った観光事業を、本市に生かすための調査研究でした。

備考欄にある(--%計上)は、政務活動と個人の区別が困難なものを使用した率で示したのですが、率を相当辛くして計上しました。特に、輪転機は市政報告チラシの印刷にしか使用しませんので、リース代については100%計上したいのですが、四條畷市議会政務調査費の事務機器に対する基準が50%以内となっていますので、50%で計上しました。また、不足額の40,625円については自己負担で処理済です。

以上ですが、今の金額では市政報告チラシの郵送費(年2回で30万円以上)も足りず、多くを手配りしているのが実状です。出来れば、政務調査費内で市政報告チラシを市内全戸に配布したり、遠方で開催される各種の政策勉強会の参加、また、今以上に専門書の購入なども行えればと思います。

本年度、議員報酬や市職員給料、議会だよりの作成に数々の経費を含んだ議会費予算は216,086,000円です。この議会費総額を下げれば良いのですが、仮に現状維持の金額であっても、より議員活動を充実させるには議員報酬を下げ、その分を政務調査費に回して頂ければ私は考えます。

例えば、近隣市の政務調査費は本市4万円より高額で、大東市と寝屋川市は8万円、交野市6万円、枚方市7万円です。

議員定数の課題とともに、政務調査費の金額についても、市民の理解が得られる範囲内での議論が必要と考えます。

「四條畷北高校の今後」について

四條畷北高校に現在通われている高校3年生が卒業すればつまり、平成21年度(平成22年3月末)で四條畷北高校は廃校(府教育委員会は統合と言いますが)となります。その後は、府教育委員会において平成22~26年度にかけて知的障がい支援学校として利用されることが決まりました。それ以降についての利用方法は未定です。また、来年度の利用に向けて本年度11月~2月に改修工事に入る予定です。

これは「府立支援学校の教育環境の整備・充実」という事業の一環で、平成25年度までに府内4地域で新校整備に着手します。内容は、知的障がいのある児童・生徒数の増加に対応するためと、就労を通じた社会的自立を旨としています。

北河内地区は枚方市に支援学校が誕生する予定ですが、それまでの間、四條畷北高校跡が利用されるということです。

「中学校の完全給食実施率」について

四條畷市の良い所の一つとして、“中学校で給食がある事”と、私も声を大にして言ってきましたし、多くの方もそう思われていると思います。

改めて調べますと、全国の国公私立中学校で平成19年度に主食と副食がそろって完全給食を実施したのは75.4%ありました。内訳は、国立が20.3%、私立が7.8%ですが、四條畷市を含む公立は80.5%と高い数値でした。

ただ、大阪府の公立中学校は10.4%と、全国レベルと比べても相当低く(富山・愛知・沖縄の3県は100%実施)、本市の中学校が府内の中学校と比べられた結果でしかなかったようです。つまり、全国レベルでは公立中学校で給食が出るのが普通で、本市の良い所と言うほどではないのです。